

魚沼映画の専門店特別編

活動弁士
×
無声映画

弁士
坂本頼光

楽士
天宮 遥

活弁 シネマ

子ども招待対象事業

活動弁士の語りと楽士の生演奏で
お届けする活弁シネマ！

映画なのにまるでライブの
新感覚エンターテインメントを
とくにご覧あれ！

日時

2025年 8月3日(日)

【1回目】 9:30開場 / 10:00開演
【2回目】 13:30開場 / 14:00開演

会場

魚沼市響きの森文化会館 小ホール
(旧 小出郷文化会館)

料金

【全席自由】
一般 2,000円 / 高校生以下 1,000円

2本連続鑑賞
500円割引!!

※当日各500円増 ※未就学児入場不可
※母子手帳お持ちの妊婦さん無料



上映作品

『伊豆の踊子』

昭和8(1933)年 92分
監督／五所 平之助



『親』

昭和4(1929)年 11分
監督／清水 宏
脚色／水島 あやめ



南魚沼市出身女性脚本家
水島あやめ脚色作品

【チケット発売日】 2025年 6月7日(土)

【プレイガイド】

蔦屋書店小出店／タナカ薬局／
馬場書店／南魚沼市民会館／
越後妻有文化ホール「段十ろう」
公式LINEからも購入できます▶▶



同時開催 水島あやめ資料展

水島あやめ脚本の映画に出演した当時の
映画スターの写真などを展示します。

展示：水島あやめをNHK朝ドラに推進する会 - 南魚沼市ちとせ会 -

主催・お問合せ：魚沼市響きの森文化会館（指定管理者：NPO法人魚沼交流ネットワーク）

〒946-0023 新潟県魚沼市千満1848-1 TEL 025-792-8811 FAX 025-792-6776 休館日 毎週月曜日(月曜が祝日の場合は次の平日)

共催：魚沼市/魚沼市教育委員会 協賛：ゆきぐに信用組合(マタニティ招待) 協力：魚沼映画の専門店・水島あやめをNHK朝ドラに推進する会 - 南魚沼市ちとせ会 -

活動弁士とは？

無声映画時代に日本の映画館で行われていた、映画説明のことです。当時、映画は活動写真と呼ばれ、日本の映画館では、映画のセリフや状況を説明する弁士と楽団の生演奏で映画が楽しまれていました。活動写真の説明をする弁士、略して“活弁”と呼ばれ現在のアイドル並みの人気を博していました。当時はそれぞれの劇場が弁士を雇い、全盛期には全国に8千人近い弁士が在籍し人気を競っていました。その評判によって劇場の人氣が左右されるほど大切な役割を担っていたので、時の首相よりサラリーが高い弁士もいた程です。

上映作品



伊豆の踊子

昭和8(1933)年 松竹蒲田撮影所作品 92分
監督／五所平之助 出演／田中絹代、大日方傳

休暇を利用して伊豆を旅していた学生水原は、ふとした機縁で旅芸人の一行と知り合い、道連れとなった。水原は次第に純情な踊子薫に心惹かれ、薫もまた淡い恋心をいだくのだった。薫の兄の栄吉は道楽者で、親の代に持っていた金鉢も手放し苦労してきたが、芸が身を助けたのだと水原に語った。ある温泉町に着くと、手放した金鉢から金が採れて、温泉宿湯川楼が繁盛していることを知り栄吉は激怒した。そして鉢山技師の久保田に唆されて、湯川楼に掛け合いに行くが、主人善兵衛に、金が入用なら薫を連れてこいと云われ愕然とする。事情を聞いた水原は、義憤を感じ翌日善兵衛に会いに行くが、そこで意外な善兵衛の本心を知り感激して帰るのだった。何か云い知れぬ淋しさを胸に、水原は薫たちと別れて行く決心をしたのであった。



親

昭和4(1929)年 松竹蒲田撮影所作品 11分
監督／清水 宏 脚色／水島あやめ 出演／新井 淳、高尾光子

十五年前鎮守の森で源作に拾われたお光は、慈悲深い源作夫婦の元で美しく親孝行な娘に育っていた。貧苦の余りお光を捨てた高吉が、或日村に現れた。その後も生活苦に追われ、心も荒み切っていた。お光を見た高吉は、娘を食い物にしようとする源作の家を訪れ話を進めたが、源作のお光に対する愛情を目の当たりにすると、流石に悔悟の念にかられ、深く己の罪を謝して村を去って行った。一年程たって源作は、娘の幸福の為に二度と会えまい、親子を名乗るまいと決心し乍らも、病に伏し死ぬ前に一目娘に会いたいと願う高吉の手紙を受け取った。源作夫婦は悩んだ揚句、お光を会わせる事にした。唯一人の娘の為に死力を尽くして働き貯めた簡易保険の通帳を残し、“お父さん”と初めて聞く娘の言葉に、満足な微笑みをもらして高吉は死んでいくのだった。

南魚沼市出身女性脚本家水島あやめ脚色作品

出演者プロフィール

さかもと らいこう
坂本 頼光

活動弁士



1979年東京生まれ。少年時代は水木しげるに憧れ妖怪の絵ばかり描く日々を送るも、中学二年頃より映画熱に憑かれ、やがて活動弁士を志す。2000年、嵐寛寿郎主演「鞍馬天狗」前編の説明でデビュー。現在迄に国内外の無声映画約120本を説明する傍らアニメやCMの声優も務めている。平成28年度・花形演芸大賞において銀賞、30年同金賞受賞。本年には令和6年度芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(大衆芸能部門)を受賞。周防正行監督「カツベン!」では活弁指導担当。落語芸術協会会員として寄席出演多数。

あまみや はるか
天宮 遥

ピアノ



神戸出身。神戸大学発達科学部 音楽表現科学科卒業、兵庫教育大学大学院芸術コース修了。神戸芸術工科大学講師。日本では希少なサイレント映画伴奏ピアニストとして国際映画祭や劇場に出演。コメディからドラマティックな作品まで幅広く即興演奏を行っている。ラジオ関西「天宮遥のわたしはピアノ」ほかラジオパーソナリティとしても活動中。映画の魅力を幅広く伝えている。